

性に関する教育

(1) 目的

- ①自己の心身に起こる発達と変化について科学的に理解し、適切に対応できる。
- ②男女平等の精神に基づき互いに異性を尊重する。
- ③生命の連続性・親子関係・家族・家庭の大切さがわかり、生命を尊重する。
- ④性に関わる諸問題に対して、適切な意志決定や行動選択ができる。

(2) 学年別目標

- 1年 男女のからだの違いに気付く。
- 2年 赤ちゃん誕生のおおよそのしくみを知り、互いを大切にしようとする。
- 3年 自分の命が、かけがえのないものであることに気付く。
- 4年 男女の体や心の発達からくる変化を知り、互いを思いやることができる。
- 5年 生命誕生のしくみを知り、生命の尊さに気付く。
- 6年 性感染症

(3) 指導計画

—学級の実態に即して実施する—

ねらい	低学年のねらい・内容例	中学年のねらい・内容例	高学年のねらい・内容例
1 男女の身体の成長とそれに伴う心の変化について理解する。	○ 男女のからだの違いの成長と清潔にすることの大切さを知る。 ・からだのしくみ ・からだの清潔 ・男女のからだの違い	○ 大人の身体へ成長する準備の時期であることを知る。 ・二次性徴 ・初経、精通 ・成長の個人差、男女差	○ 二次性徴、月経、射精と心の変化について知る。 ・二次性徴 ・月経、射精 ・性への関心 ・脳の働き
2 様々な性を認識し、なかよく協力し合う。	○ 男女の区別なく誰とでもなかよくする。 ・人のいやがること ・なかまはずれ	○ 男女が互いになかよく協力することの大切さに気付く。 ・女の子のよいところ ・男の子のよいところ	○ 性への関心や様々な性について理解する。 ・LGBTQ
3 生命誕生のおおよそのしくみを知り、自他の命を大切にする。	○ 生命誕生のおおよそのしくみを知り、自分や友だちを大切にする。 ・生命誕生のおおよそのしくみ。 ・命の大切さ、成長の様子	○ 生命誕生を通して親や周りの人の気持ちを知り、自他の命を大切にする。 ・生命の連続性 ・自他の生命尊重 (・家族の喜び) ○ 大人の男女の体の違いを知り、大人には生命誕生の大切な役割があることを理解させる。	○ 生命誕生について理解を深め生命の尊さについて考える ・受精のしくみと性の決定 ・受胎と母胎のつながり ・出生と新しい環境 ・ヒトや動物の誕生

ねらい	低学年のねらい・内容例	中学年のねらい・内容例	高学年のねらい・内容例
4 性被害やマスコミからの性情報など性に関する問題について考える。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 性の被害を防ぐための注意と態度を学ばせる。 ・暮らしの中の「危険な時」「危険な場所」について ・知らない人に声をかけられたら ・人を信じる気持ち 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 不審な人に声をかけられた時の対応の仕方を身につけさせ性被害にあわないようにする。 ・危険なことから身を守るため、遊ぶ場所、遊び方、帰宅時刻などに気をつける。 ○ テレビ、マンガの与える影響を知り、よい番組や雑誌を選ぶことの大切さを理解させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 性被害、性加害について考える。 ・性被害を受けないための行動 ・性に関する欲求や行動の格差、個人差 ・豊かな心を育て、正しい判断力を身につけ男女が協力しながら生きることのすばらしさを理解させる。
5 (性) 感染症について考える	<ul style="list-style-type: none"> ○ 病気にならないためには、体を清潔にすることが大切であることを理解させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ささまざまな感染症について、感染経路や予防法を理解させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 性にかかわる感染症について、感染経路や予防法を理解させる。

* 性に関する教育実践記録を作成する。